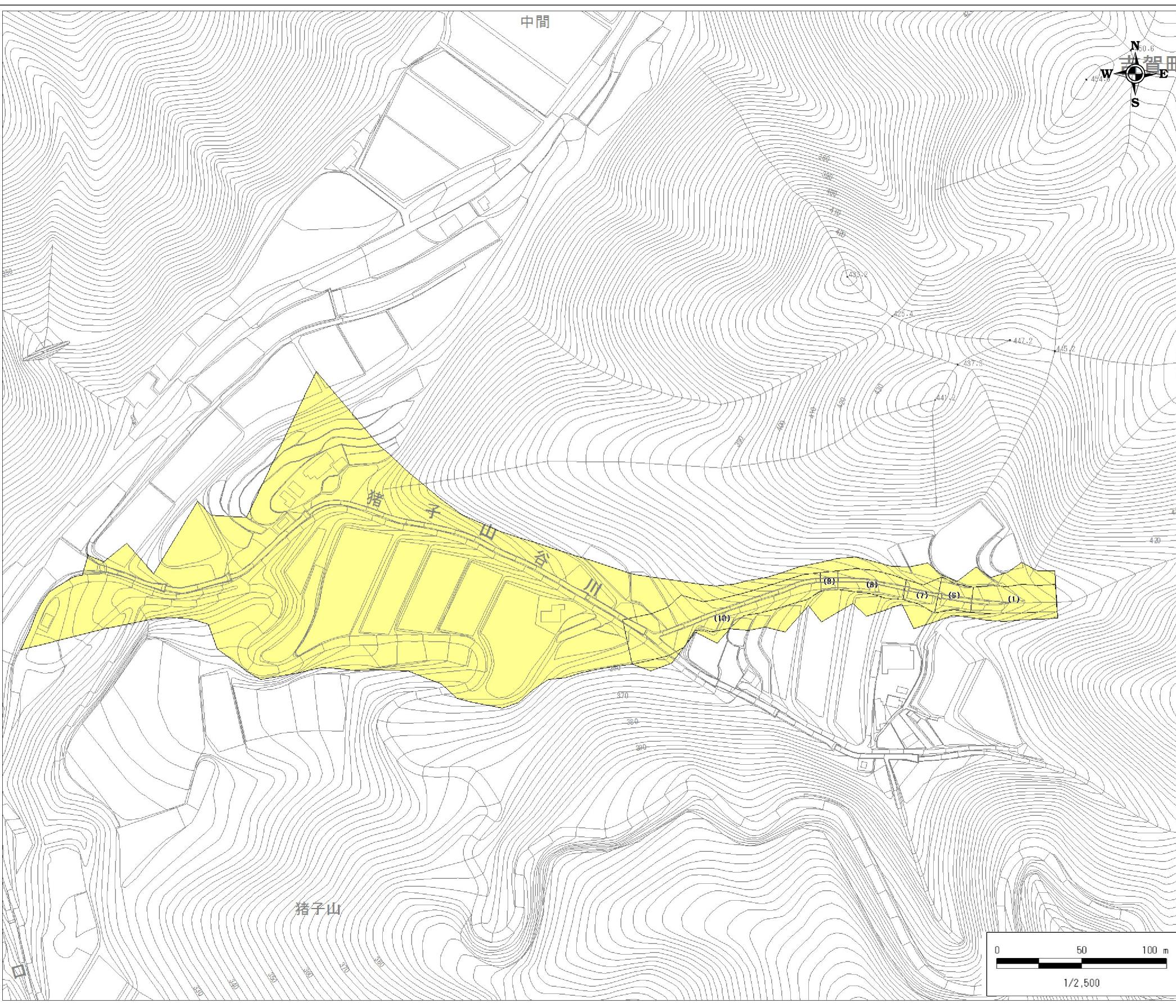


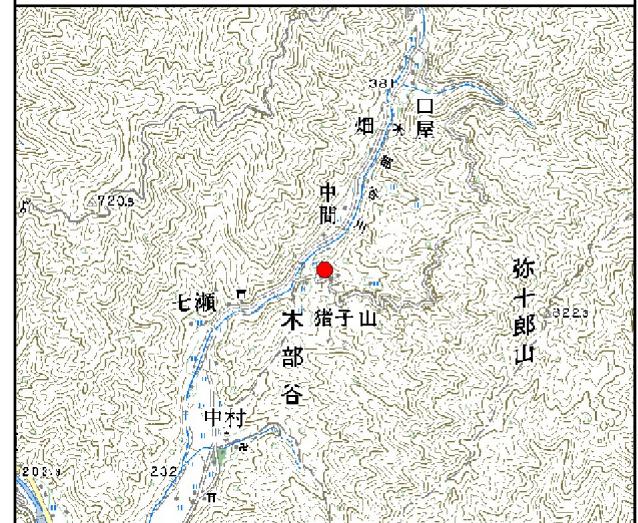
## 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域 区域図

縮尺: 1/2,500



自然現象の種類	土石流
基礎調査番号	132503A660401024
箇所名	猪子山谷川右支渓
所在地	鹿足郡吉賀町柿木村木部谷

位 置 図※ 縮尺: 1/50,000



※この地図は、国土地理院の数値地図50000(地図画像)を使用したものである。

区域図凡例

土砂災害警戒区域	
土砂災害特別警戒区域 ((数字)は区分番号)	
土石流の高さが1mを超える区域	建築物に作用すると予想される力が 50kN/m <sup>2</sup> を超える区域
	建築物に作用すると予想される力が 50kN/m <sup>2</sup> 以下の区域
	それ以外の区域

#### 十石等の力の大きさの表示

区分番号	(A)	(B)	区分番号	(A)	(B)
( 1 )	44.1	1.1			
( 10 )	25.7	0.9			
( 6 )	37.2	1.0			
( 7 )	40.8	1.1			
( 8 )	32.2	1.0			
( 9 )	31.2	1.0			

## 力の区分表記の説明

A) 土石流により建築物に作用すると想定される力のうち最大のもの (kN/m<sup>2</sup>)  
 B) (A)が当該建築物に作用する場合の土石流の高さ(m)

告示履歷

告示年月日	
告示番号	
告示年月日	
告示番号	

※「土石等の力の大きさの表示」欄で表示される数値は、実数値（計算値）を小数第二位で四捨五入したものですが、そのため、凡例で区分している数値の境界値付近では、凡例の説明と表示数値が一致しない場合があります。

そのため、凡例で区分している数値の境界値付近では、凡例の説明と表示数値が一致しない場合があります。

例1) 土石流の高さの計算値が $1.01m$ の場合、四捨五入により $1.0m$ と表示されますが、実際は $1m$ を超えるため、「土石流の高さが $1m$ を超える区域」に記載されます。

例2) 「王石流の高さが1mを超える区域」のうち、建築物に作用する予想される力の計算値が、50.01 kN/m<sup>2</sup>の場

1 / 1

島根県